



横浜市 技連協だより

第 6 号

平成 12 年 6 月 15 日

発行 横浜市技能職団体連絡協議会 発行責任者 会長 川上三寶
事務局 横浜市技能文化会館内 〒231-8575 横浜市中区万代町 2-4-7
電話 045-681-6553 FAX 045-664-9400

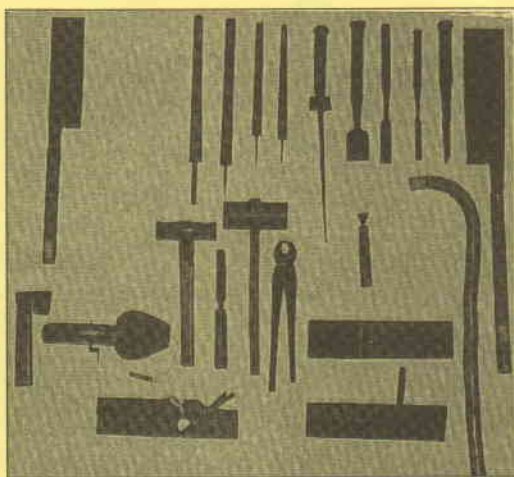
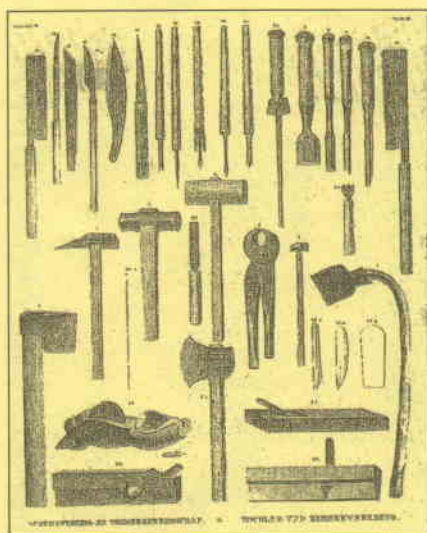
日蘭交流四〇〇年記念巡回展

海を渡った大工道具展 開催

「オランダ・ライデン国立民族学博物館コレクション」

日蘭交流四〇〇年にあたる今年、オランダ・ライデン国立民族学博物館に所蔵されている江戸時代の大工道具が日本に里帰りすることになりました。大工道具は、オランダ商館のあった長崎をはじめ、江戸から明治にかけて外国文化の受入口として発展してきた神戸、横浜に里帰りすることになり、すでに長崎・神戸の二都市の巡回を終え、来る六月二十三日（金）から七月十六日（日）まで横浜市技能文化会館匠プラザで開催されます。

今回展示される大工道具は、文政年間（一八二〇年代）に、当時の長崎出島のオランダ商館員だったブロムホフ、フィッセル、かの有名なシーボルトらが江戸参府の折に収集したとされる（表1）もので、収集当時、オランダ王立の骨董陳列室に収められましたが、明治初年に民族学的資料のみがライデン国立民族学博物館に移管され、同博物館のコレクションとなりました。今回は十九種類一五七点（表2）の大工道



シーボルト著「日本」の挿図（左）と
それに対応する大工道具（右）

具のうち、三十四点が展示されます。今から一八〇年前の大工道具にも関わらず、保存状態は良好で、オランダで大切に保管されてきたことが感じられます。ブロムホフ、フィッセル、シーボルトらのコレクションは、それぞれ価値のあるものですが、特にシーボルト・コレクションはこれらの道具にローマ字で道具の呼称が記されていることです。これによって、江戸時代当時の道具の呼び方を知ることができ、極めて興味深いことといえます。また、シーボルトが著した『日本』に掲載された挿図にある道具がそのまま対応でき、これらが現存することも一見の価値があります。さらに三人のコレクションに一点ずつ「中や久作」銘の鋸があり、この「中や久作」についても解説します。十五代中屋久作は、明治前期の鋸鍛冶の名工として知られています。この「中や久作」が何代目で、どのような人物かは不明のままです。

巡回展では、道具の展示だけでなく、こうした大工道具をめぐる様々な事象を取り上げることで、広く道具、職人、歴

表2 コレクション別
大工道具の点数と種類

	ブロムホフ コレクション	フィッセル コレクション	シーボルト コレクション	計
鋸	5	10	23	38
曲尺	2	3	1	6
定規			10	10
斧	1		1	2
鋤	6	4	4	14
手斧	1	1	1	3
釘抜	1		1	2
金種			2	2
木槌	1			1
墨壺	1	1	2	4
墨	9	7	13	29
筆	5	14	7	26
ボウル			1	1
罎	1	4		5
鋸歯くみ	1	1		2
小刀	2		1	3
切出		1		1
砥石台			1	1
砥石			3	3
計	36	46	75	157

表1
収集者3人の関連年表

	ブロムホフ	フィッセル	シーボルト
1809			
1810	↑ 在日		
11	↓		
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18	↑ 江戸参府		
19			
20	在日・収集		
21			
22	↑ 江戸参府		
23			
24			
25			
26			
27			
28			
29			
30			
1859			
1860			
1861			
1862			

史について理解を深めるようにしています。道具も使い捨てになっていない今日、オランダから里帰りする大工道具を通して、道具のみならず技術、そして技能職について再認識する機会になればと思います。

技連協の皆さまにはこの機会をとらえ、是非ご覧ください。

これからの主な行事予定

- 6月26日(月) 「三役会・常任理事会・理事会」 (技能文化会館)
- 7月24日(月) 「総会」 (技能文化会館)
- 10月28日(土) 第3回技能職団体連絡会全国連絡会 (ナビオス横浜)
- 10月29日(日) 第21回よこはま技能まつり(山下公園)

役員等変更報告

このたび、横浜市の人事異動があり、技連協役員等が次のとおり変更になりました。

◎新任

- 顧問 中島 弘善 (横浜市助役)
- 相談役 宇野 公博 (横浜市市民局長)
- 会沢 芳一

- 事務局次長 秋山 孝 (横浜市勤労福祉財団 常務理事)

◎退任

- 顧問 岡本 坦 (横浜市技能文化会館長)
- 相談役 佐藤 雅亮
- 事務局次長 岡本 祐輔
- 事務局次長 田中 陽一

各団体の活動状況

〈横浜市板金組合連合会〉
第五十二回

全国建築板金業者神奈川大会開催

六月九日に、パシフィコ横浜（国立横浜国際会議場・展示ホール）において、建築板金業者の全国大会が開催されました。当日は多数の建築板金業者や見学に訪れた市民で賑わい、併せて約六千人が参加しました。横浜市政連協からは、川上会長が出席しました。



この大会は、全国の建築板金業者が、年に一度一堂に会し、親睦を深め、また、展示等を通じて新しい素材・工具・工法等に触れ、技能に関し情報交換を行うために毎年開催されています。今回で五十回目の大会が横浜で開催されました。展示ホールでは、展示ブースが設置さ

れ、新素材、新工具をはじめ、作品展示やアトラクションが行われましたが、建築板金業界関係者のみならず、多くの市民が訪れ、高度な技能の作品に感心し、特に、太陽光発電システムの展示には、最近の環境意識の高まりと、市民からすると同システムに板金技術が関わっていることへの驚きがあるのか、多くの人々が足を止めて見入る姿が見受けられました。

また、大会式典においては、高秀秀信横浜市長、岡崎洋神奈川県知事らの大会開催に対する祝辞、功労者等への表彰、これからの営業戦略について講演など充実したものとなっていました。盛りだくさんの内容でしたが、

大会は無事に成功し、閉会後も市内各所でさらに親睦を深められたようです。



最近の主な団体活動状況

(事務局確認のみ)

- 4月14日(金) 神奈川県和服裁縫協同組合 第84回卒業式典(関内ホール)
- 5月15日(月) 神奈川県全調理師協会 包丁祭(伊勢山皇大神宮)
- 5月16日(火) 横浜市理容連合会(県理容環境衛生同業組合) 第50回メモリアル県理容競技大会(横浜文化体育館)
- 5月19日(金) 神奈川県捺染型協同組合 総会(エルパイン横浜市老松会館)
- 5月25日(木) 横浜市屋外広告美術協会 総会(コンチネンタル横浜)
- 5月26日(金) 神奈川県塗装協協会 総会(藤沢グランドホテル)
- 5月27日(土) 神奈川県印章業組合連合会 総会(箱根湯本ホテル南風荘)
- 5月27日(土) 神奈川県木型工業協同組合 創立30周年祝賀会(ロイヤルホールヨコハマ)
- 6月6日(火) 横浜市美容組合連絡協議会 総会・永年勤続表彰式(横浜東急ホテル)
- 6月9日(金) 横浜市板金組合連合会(全板連・日板協) 全国建築板金業者神奈川大会(パシフィコ横浜)

技連協青年部総会開催

平成十二年六月十三日(火)、平成十二年度青年部総会を横浜市技能文化会館で開催しました。

解とご協力をお願いいたします。

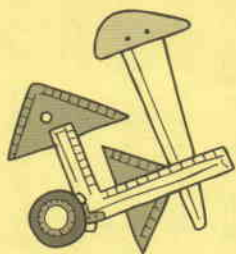
平成十二年度青年部役員

総会には、市民局勤労福祉課・稲村守彦係長を来賓に迎え、平成十一年度の事業報告、決算報告、会計監査報告、今年度の事業計画案、予算案などを報告し、すべての議事・議案について満場一致で承認されました。

また、技連協青年部に対するご理解を頂き、今年度から全日本司厨士協会、神奈川県中日調理師会、横浜市塗装工業会からも青年部代表者を登録していただき、誠にありがとうございました。

今年度も技連協青年部では、「研修会」、「交流会」、「技能まつり」など、青年部らしく活気あふれる事業展開を目指していきます。皆さまの一層のご理

部長	加藤 憲一 (和裁)
副部長	佐々木隆行 (木型)
会計	加納 希夫 (捺染型)
監査	川上 善紀 (建築士)
書記	田中 義治 (宝飾)
幹事	白井 瑞穂 (石工)
相談役	三村 光一 (屋外広告)
	石森 良房 (タイル煉瓦)
	関 清隆 (建具)
	今川 英夫 (板金)
	三木 慎介 (屋外広告)



編集後記

おかげさまで「技連協だより」も、6号を発行することができました。これからも、さらに紙面を充実するためご意見、各団体の活動状況などを是非お寄せください。お待ちしております。

コーヒーは、火でもっとうまくなる。



直火珈琲 [ファイア] キリン
新登場

Feel the FIRE.



KIRIN Beverage

キリンビバレッジ

インターネットホームページアドレス <http://www.beverage.co.jp>